

病院・福祉施設に
おすすめ!

タフフォーム・タフクリアーの安心・安全機能

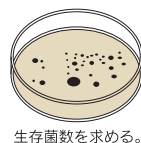
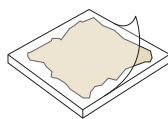
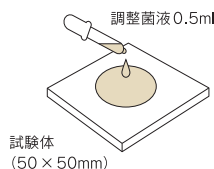
抗菌

24 時間後には細菌を 1% 以下に減少させる抗菌性があります

【抗菌性試験方法】

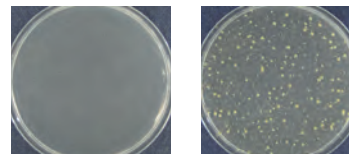
菌液を床材上に滴下し、菌液が乾かないようにポリエチレンフィルムで覆って、24 時間静置します。そして菌液を回収し、その菌液中の菌数を計測します。

- 1 床材の上に菌液を滴下。
- 2 ポリエチレンフィルムで覆い、菌を培養。
- 3 菌液をすべて培地に移し、培養。
抗菌性床材は菌が減少しています。



【試験結果】

試験菌：黄色ブドウ球菌



抗菌性シート

非抗菌性シート

製品名	抗菌活性値	
	黄色ブドウ球菌	大腸菌
抗菌性シート	2.0以上	2.0以上
非抗菌性シート	0.2	0.1

抗菌活性値が2.0以上の場合、
抗菌効果があるとされています。



耐次亜塩素酸

ノロウィルスの消毒に使用される次亜塩素酸ナトリウム（塩素系消毒液）の使用が可能です

消毒液濃度	消毒対象	漂白剤混合比率	床材の変化
一般消毒濃度 200ppm (0.02%)	調理器具・床 トイレのドアノブ・ 便座など	 ペットボトル(2ℓ) +  漂白剤 キャップ2杯(10ml)	変化なし
1000ppm (0.1%)	吐物・便で 汚された場所や 衣類の消毒	 ペットボトル(500ml) +  漂白剤 キャップ2杯(10ml)	変化なし

※左記は目安濃度です。各自治体にて推奨する濃度が異なる場合がありますので都度ホームページなどでご確認ください。
※ワックスをご使用の場合、次亜塩素酸とワックスが反応し変色（白化）する可能性があります。
※消毒液が床面にこぼれた場合は速やかに拭き取ってください。
※床材の変化は社内試験によるものです。



低 VOC

床面からの VOC 放散を大幅に低減します

【VOC 濃度指針値と測定結果】

(単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

ガイドライン該当物質	厚生労働省指針値	エミネンスフロア
ホルムアルデヒド	100	< 5.0
トルエン	260	< 1.0
キシレン	870	< 1.0
パラジクロロベンゼン	240	< 1.0
エチルベンゼン	3,800	< 1.0
スチレン	220	< 1.0
フタル酸ジ-n-ブチル	220	< 1.0
テトラデカン	330	< 1.0
トータルVOC	400 (暫定目標)	54

JIS A1901 建築材料の VOC、ホルムアルデヒドおよび他のカルボニル化合物放散測定法に準拠
VOC の放散速度を室内濃度に換算した結果
※上記データはメーカー独自の換算値であり、保証値ではありません。
※指針値は 2019 年 8 月現在のものです。

安心できる室内環境の実現には、
個別物質の規制と室内のトータル VOC 抑制が必要。
厚生労働省は 13 物質の個別 VOC 濃度の指針値と、
トータル VOC の暫定目標値を設定



タフフォーム・タフクリアーは VOC 放散が極めて少ない、
シックハウス対策品です。

- ・ホルムアルデヒド、トルエンなど個々の VOC 指針値をクリア
- ・トータル VOC の暫定目標値 $400\mu\text{g}/\text{m}^3$ をクリア